

議案審議

質 疑

◆地域おこし研究所運営事業費 603万4千円

- 質問…地域おこし研究所運営事業は、費用対効果や地域課題解決の成果が見えにくいのではないか。
 答弁…地域おこし研究所は、平成30年度から慶應義塾大学SFC研究所に助言等を委託し、令和8年度も地域課題解決に向けた実証研究や施策上の助言を継続する。職員の政策形成や能力開発に寄与している一方、職員負担や地域貢献には課題があり、運営の在り方を検討する。

◆かわまちづくり推進事業費 1876万円

- 質問…かわまちづくり推進事業では、北上川右岸の駐車場整備やイギリス海岸周辺のトイレ改修をどのように進めるのか伺う。
 答弁…かわまちづくり推進事業では、北上川河川敷の駐車場実施設計、銀河大橋たもとの駐車場造成、イギリス海岸周辺トイレの公共下水道接続を予定。浄化槽改築とトイレ3基の更新も今回予算で行う。

◆有害鳥獣被害対策事業費 36万円

- …ツキノワグマの目撃・被害増加への対応について、鳥獣被害対策実施隊の定員を160人から200人に増員し、増員分の報酬を追加するもの。

質 疑

- 質問…鳥獣被害対策実施隊を40人増員する理由は何か。また、地域ごとの定員はあるのか。任命はいつ行うのか伺う。
 答弁…5月時点で定員160人に対し159人を任命済みで、さらに入隊希望者が26人ほどいる。希望者にも活動してもらうため、定員を200人に増やすもの。地域ごとの定員は設けていないが、活動は地域ごとの支部や班を通じて行う。任命は、予算可決後、猟友会や北猟会からの推薦を受けて進める。



反対討論

◆JR花巻駅東西自由通路等整備事業

【照井明子 議員】

JR花巻駅東西自由通路等整備事業について、国補助金が削減され理由も不明であることから、市民への説明責任が不十分であり、事業費増額分はJR東日本にも応分の負担を求めるべきだ。

◆図書館整備事業

【羽山るみ子 議員】

図書館整備事業について、物価高騰、資材不足、補助金減額など今後の見通しが不透明である。

6月定例会 提出された24議案を可決

令和8年第2回花巻市議会定例会は6月12日開会、6月26日までの15日間の日程で開かれました。
 初日の本会議では、総務常任委員会で継続審査としていた陳情1件が採択され、意見書の提出が原案可決されました。
 6月15日から18日までの一般質問には18人が登壇し、市政課題について質問しました。
 6月19日の議案審議では、令和8年度花巻市一般会計補正予算(第1号)などの11議案を原案のとおり可決し、3件の専決処分の承認と4件の報告がありました。
 最終日の6月26日には、令和8年度花巻市一般会計補正予算(第2号)などの10議案を原案のとおり可決し、1件の報告がありました。
 また、委員長報告では総務常任委員会、文教福祉常任委員会、産業建設常任委員会で審査した請願・陳情のうち、総務常任委員会、文教福祉常任委員会で審査した請願2件が採択、その他陳情2件は不採択となりました。採択された請願のうち、文教福祉常任委員会で審査した請願について意見書を発議しました。
 主な可決議案や質疑は、次のとおりです。

審議の様子は
こちら



(6月19日)



(6月26日)

可決

令和8年度花巻市一般会計補正予算(第1号)

29億7135万6千円を追加し、歳入歳出それぞれ総額611億50万円とするもの。
 ※市議会が注目した主な補正予算は次のとおり。

◆JR花巻駅東西自由通路等整備事業費を1億5388万6千円減額

質 疑

- 質問…都市再生整備計画に掲げた事業は補助対象事業で間違いないのか。制度上は2分の1補助でも、国の状況により満額交付されない場合があるのか。その場合も事業を継続するのか伺う。
 答弁…計画に記載された事業は補助対象であるとの認識で、国、県、市が折り合っている。補助金は毎年、概算要求から国の予算編成を経て交付される。制度上は2分の1補助であっても、国の予算状況等により要求額に満たない内示となることがある。庁内で財政面や事業期間を検討した結果、先送りすれば補助率低下や合併特例債の期限切れにより将来の市負担が増える可能性があるため、財源確保に努めながら早期整備を目指す。

【表紙写真について】

任期最後の定例会終了後に撮影しました。

4年間お世話になりました。